

矢作川流域圏懇談会 山部会 2017年12月15日

薪づくりから情報通信技術まで
自在な暮らしと学びとはたらく拠点

つくラッセル

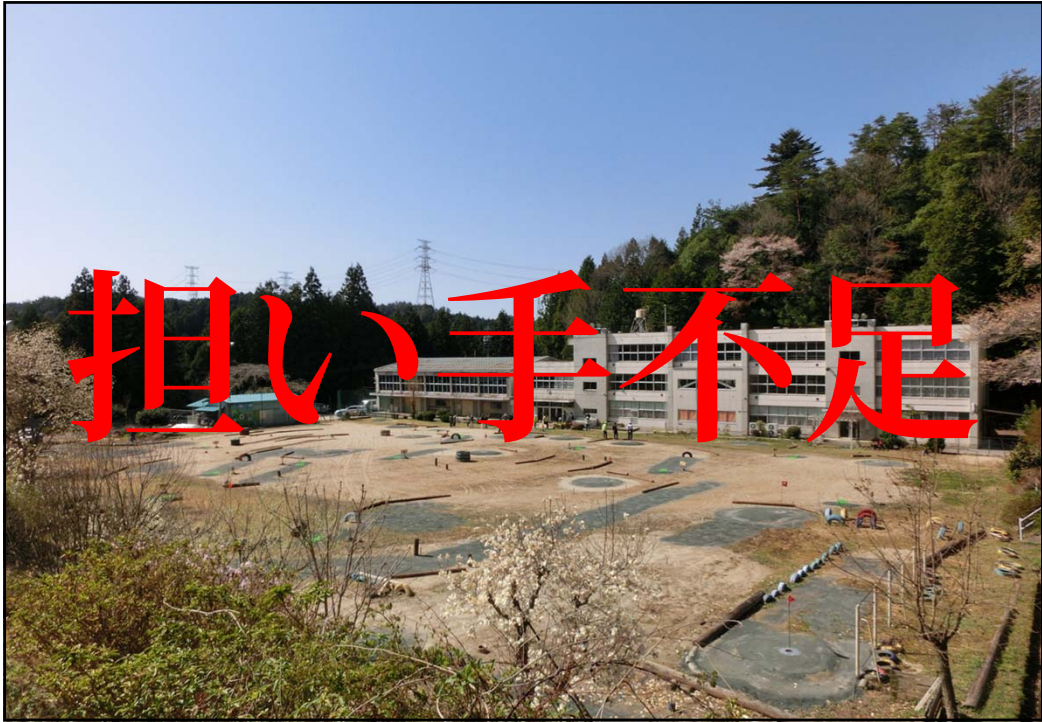
平成29年11月2日

つくラッセル推進コンソーシアム
代表機関 株式会社M-easy代表取締役戸田友介



456人
築羽自治区人口



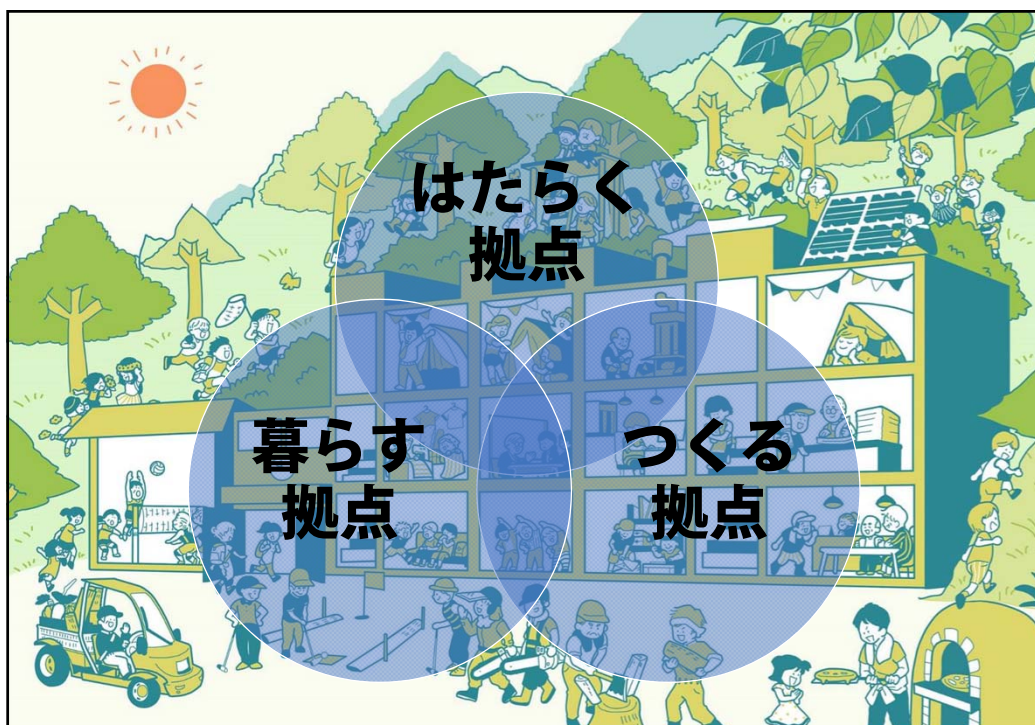


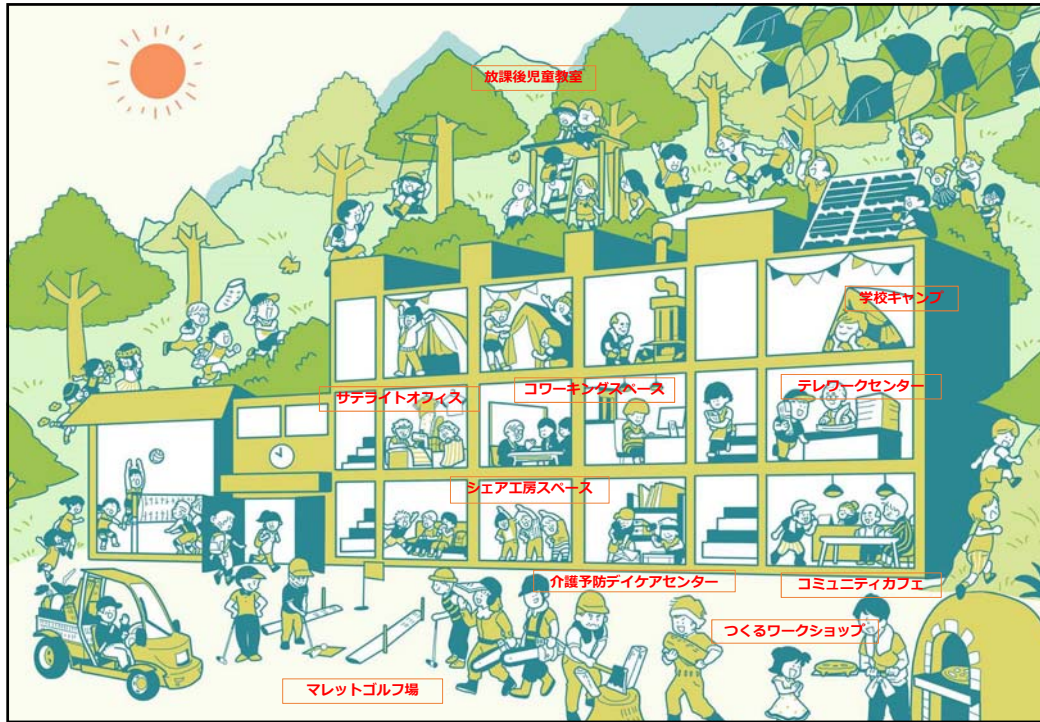












みんなではたらく空間

(テレワークステーション、シェアオフィス、コワーキングオフィス、シェアスペース)

はたらく
拠点

【初期参加予定団体など】
名古屋大学未来社会創造機構、名古屋大学大学院環境学研究科、株式会社ピー・エス・サポート、東京大学大学院教育科学研究科博士、一般社団法人おいでん・さんそん、アサノエンタープライズ (TシャツとPA 多業家)、株式会社M-easy、戸田新聞店 (旭と小原の新聞店)、あさひ新研 (薪の製造販売)、やさしい暮らし委員会 (あさひめくり、あさひごよみの制作)、スズキ広務店 (つくラッセルデザイン部門)、合同会社木かんしゃ (薪ストーブ燃焼ユニット設置販売)、ひだまりyoga & Photoスタジオ・・・◎みんなではたらく空間 (テレワークステーション、シェアオフィス、コワーキングオフィス、シェアスペース)

集結

移住者起業

企業

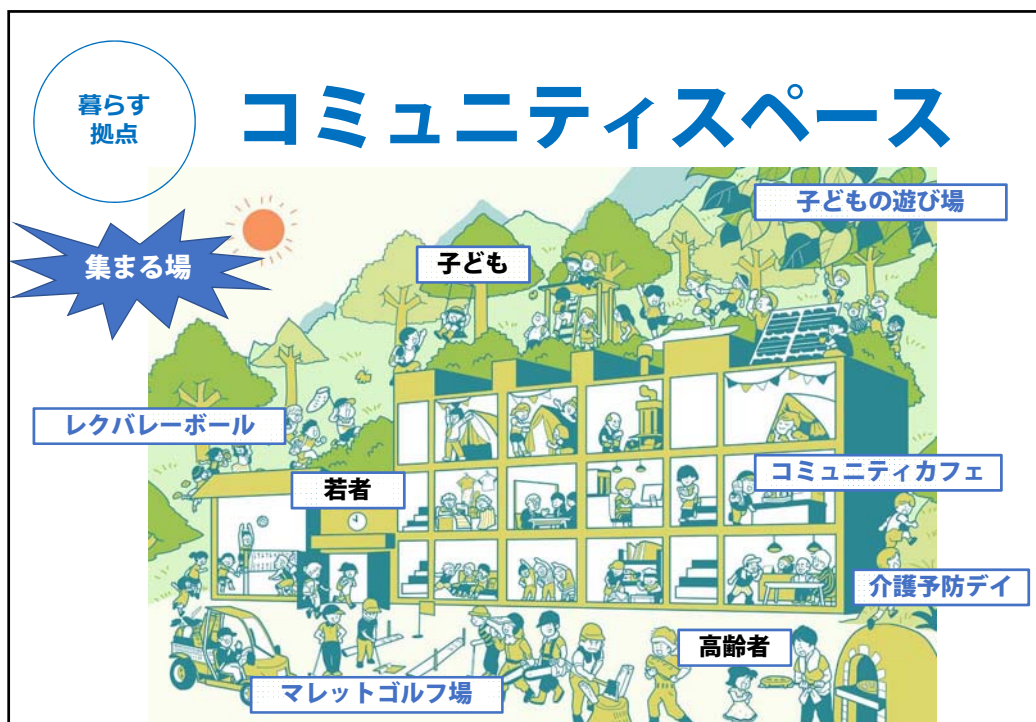
ママ起業

名古屋大学

豊森塾生

↑

森林ボランティア







あさひDIYセンター &みんなのものづくり工房



「この土地の木で空き家の床をなおしたい。」旭に移住した一人のお母さんの一言からはじまった、日曜大工プロジェクト。旭木の駅プロジェクトから出される木材をDIY材として加工販売、山と継続的にかかわれる仕組みづくりをしていきます。校舎も地域の木材を活用して木質化していきます。

みんなで使えるものづくり工房も併設。会員制で木材、金属加工ができる道具・機器を徐々にそろえて、大人から子どもまでもものづくりを楽しめるワークショップを開催します。



つくる
拠点

古材レスキューセンター（仮）



古材デザイナーの六鹿氏がプロデュースする古材の販売、加工拠点。地域で大切に受け継がれた古材をレスキューして、新しい価値に生まれかわらせます。平成30年秋以降にスタート予定。

*レスキューとは...解体が決まった家や店舗等の古い建物から、古材や古道具を引き取りに行くこと

つくる
拠点

あんたら何でもつくラッセル ワークショップ

- ① ここでしかできない自然自在に暮らすツールづくりワークショップを運営。
- ② 地域に眠る素材に価値を見い出す「地宝プレイス」。古物販売、加工販売運営。



どんな施設が
より
誰とするか

